

# ～大河津分水記念公園～

## 1. アクセス方法



### □主なアクセス方法

- ・北陸自動車道「中之島見附IC」から車で約20分
- ・北陸自動車道「燕三条IC」から車で約20分

## 2. 全体図



## 3. 施設データ

地方整備局 : 北陸地方整備局  
 事務所名 : 信濃川河川事務所  
 水系名 : 信濃川水系  
 河川名 : 信濃川  
 所在地 : 新潟県燕市五千石  
 施設管理者 : 国土交通省、燕市  
 kp・左右岸 : -10~-15kp右岸  
 面積 : 約85,000m<sup>2</sup>

### □主な利用

毎年4月に開催される祭りでは、おいらん道中をはじめとする多数のイベントを開催し、観光客で賑わいます。平成14年の洗堰の改築にともない、「信濃川大河津資料館」と一体となり、信濃川と大河津分水を学ぶ“総合学習”の場として、また春には桜、夏には夕涼み、秋は鮭の遡上、冬には白鳥の飛来する光景が見られ、市民の新たな憩いの場となっています。

### □管理の状況

国土交通省と燕市が管理しており、定期的に清掃しています。また、利用者にもゴミなどを持ち帰ってもらうよう呼びかけています。

## 4. 大河津分水記念公園の歴史・利用状況



### 「横田切れ」

1896年7月22日に空前の大水害「横田切れ」と呼ばれる信濃川の破堤がおき、その後、大河津分水建設工事が再開されました。



### 「おいらん道中」

「絢爛豪華な花絵巻」を一目見ようと、大勢の観桜客でにぎわいます。



### 「信濃川大河津資料館」

信濃川の歴史や大河津分水に関する資料が展示されており、総合学習の場としても活用できます。



### 「せせらぎ水路・体験水路」

入って遊べる水路には、たくさんの魚がすんでいて、子供向けのイベントも行われています。